

令和5年度 北海道地区7国立大学法人工事入札監視委員会 定例会議議事要旨

開催日及び場所	令和5年12月25日(月) Web開催	
委員	委員長 菊地 均(学識経験者) 委員 後藤 正典(公認会計士) 委員 佐藤 昭彦(弁護士) 委員 白石 悟(学識経験者)	
審議対象期間	令和4年10月1日～令和5年9月30日	
抽出案件(合計)	9件	(備考)
工事(小計)	8件	審議の前に、本委員会の委員長の選出にて事務局からの指名により菊地委員を委員長に選出し、任期満了となる令和7年9月30日までの2年間の任期について了承を得た。 審議を開始するに当たり、後藤委員から、今年度の審議対象案件の抽出の考え方について説明があった。 抽出案件の個別審議については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。 次回開催時の案件抽出について、菊地委員長が指名された。 来年度の当番校は北見工業大学であるとの説明があった。
一般競争 (調達協定対象工事)	0件	
一般競争 (政府調達協定対象工事を除く)	7件	
通常指名競争	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務	1件	
委員からの意見・質問、それに対する意見等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、公的事業も人件費が一つの大きな問題となる。 ・各大学にとって今は「過渡期」で大変難しい時期に入っている。 	

質 問・意 見	回 答
<p>1. 入札監視委員会の名簿について (基幹校より説明)</p> <p>・特になし。</p>	
<p>2. 審議対象件数及び契約金額一覧について (基幹校より説明)</p> <p>・特になし。</p>	
<p>3. 点検事項該当案件一覧表について (基幹校より説明)</p> <p>・特になし。</p>	
<p>4. 抽出案件の考え方について (後藤委員より説明)</p> <p>・昨年度から方針は変わらないが、今年度は北海道大学の抽出対象案件が小規模だったことから、抽出数が3件から2件となり、小樽商科大学が1件から2件となったが、これは相対的な判定で特定の大学に重点をおいたものではない。</p>	
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ③落札率が50%以下の工事</p> <p>1. 【北海道大学】(札幌)基幹・環境整備(受変電設備)工事</p> <p>・落札率が50%以下となっており、億単位の規模の大きな差が生じているが、使っている材料等は設計図書で求める材料と同等か。</p> <p>・低入札価格調査の際に、メーカー等に価格やスケールメリットについてヒアリングを行っているか。</p> <p>・発注概要書の完成期限について期限の前倒し修正を行っていることを説明して頂きたい。</p> <p>・予定価格を算出するにあたって、見積をどのように活用しているか。</p>	<p>・工事内容的に変更しているものはなく、設計図書で求める品質の材料等を使用している。</p> <p>協力会社には直接のヒアリングを行うことはせず、契約の相手方たる元請けの会社に対してヒアリングを行うこととしている。</p> <p>・国から令和4年度予算として措置された財源により実施する工事であり、単年度主義の前提に立ち、完成期限を年度内として入札及び契約を行うこととしたものである。</p> <p>・図面を作成した上で、それぞれ複数の専門業者に依頼した見積書をもとに予定価格を作成している。</p>
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ①競争入札において応札者が1者のみの工事かつ④入札参加者に対して低入札業者の割合が80%以上の工事</p> <p>2. 【北海道大学】(札幌1)情報基盤センター南館改修電気設備工事</p> <p>・予定価格と落札価格の差異が大きいことについて説明してほしい。</p> <p>・技術者不足が入札案件の参加を難しくしていると理解しているが間違いはないか。</p>	<p>・共通費には大きな差は見られないが各工事科目に価格の高低それぞれの差異があり、その結果、今般の落札結果になったものと理解している。</p> <p>・そのとおりである。今後も情報を収集しつつ対応を検討する必要があると考えている。</p>

質 問・意 見	回 答
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ①競争入札において応札者が1者のみの工事 3. 【北海道教育大学】札幌校講義棟改修電気設備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・難しい技術的な要件が求められる工事ではないと思えるが、1者になった理由を教えてください。 ・予定価格よりも落札価格が高い項目があるが事情を教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術者不足と発注時期が重なったことが大きかったと推測される。 ・落札した業者が自社の価格ではなく、専門業者に見積を徴収した関係と推測する。
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ①競争入札において応札者が1者のみの工事 4. 【室蘭工業大学】基幹整備（防災設備）工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格の作成プロセスを教えてください。見積書の活用について詳しく説明して頂きたい。 ・今後、入札参加者を増やす為にどのような検討をしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見積書については既存メーカーから徴収をおこない、実績に基づいた査定率を用いて予定価格を算出していたが、今回は査定率に若干の変更があり、機器の値段がおおよそを占める本工事において、予定価格と落札価格の差異が生じた。 ・等級の拡充と精度の高い予定価格の設定及び参加しやすい環境を整えることに留意している。
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ①競争入札及びプロポーザル方式において応札者が1者のみの業務 5. 【小樽商科大学】4号館改修設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は入札に参加しなかった業者にヒアリングした内容等も資料に書き添えて頂きたい。 ・令和3年にも類似の案件があったが同じ会社で受注したのか。 ・過去5年間も同じ業者で受注しているのか。 ・同様の業務において、1者に集中するのはよろしくない。少なくとも2者以上で成立する様、今後も声掛け等の努力をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・承知した。 ・意図的ではないが同じ業者である。今後は積極的に参加者の確保を検討している。 ・知りえる範囲の3年間は同じ業者で受注しているが、以前は別の業者で受注していた。
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ⑤随意契約のうち少額随契でない工事 6. 【小樽商科大学】4号館改修その他工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格と落札価格ば差異が大きい項目があるが、どのように積算したのか。 ・初回の協議で辞退したのは金額が低いからとの意見はあったのか。 ・改修と増築を分離して発注したほうがよかった等の反省点があれば教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文科省で定めている積算要領に基づいて適切に積算しているが業者見積による部分があり、実勢価格との差異を生じたと推測しているが1者応札の為、情報をつかめてはいない。 ・予定価格での工事は出来ないとの意見で設計図面の変更と予定価格見直しをおこない随契に至った。 ・スケールメリットと業者の人手不足を考慮した場合、合わせての発注の方が良いと考える。

質 問・意 見	回 答
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ①競争入札において応札者が1者のみの工事 7. 【帯広畜産大学】畜産フィールド科学センター乳加工施設新営その他工事</p> <p>・説明で十分に理解できた。</p>	
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ①競争入札において応札者が1者のみの工事かつ④入札参加者に対して低入札業者の割合が80%以上の工事 8. 【旭川医科大学】臨床研究棟等機械設備（空調）工事</p> <p>・資材の安価な購入、労務費の節減において提供先に反面調査的なことを行っているか。</p>	<p>・施工業者にヒアリングを実施し納入価格の確認をおこなっており、明細書の徴収もおこなっている。</p>
<p>5. 建設工事における抽出案件の審議 ①競争入札において応札者が1者のみの工事 9. 【北見工業大学】総合研究棟Ⅱ（機械工学系）改修電気設備工事</p> <p>・3回の入札の下げ幅が小刻みで業者が苦心しているように感じるが担当の方の感想をお聞かせ願いたい。</p>	<p>・参加業者は一般管理費を削って対応されたと聞いている。金額の調整は考慮しているが適切な積算とは乖離してしまう可能性もあるので苦慮している。</p>